

有田市ふるさと応援寄附 ～皆さまとのつながりを大切に～

「自分の生まれ育ったふるさと」や「応援したいまち」などに寄附ができる制度のことです。手続きをすると、税金が控除され、寄附をした自治体から返礼品が贈られてきます。(一部返礼品のない場合もあります。)

有田市の取組み

平成20年の制度スタート時から、本制度を市のPRや産業の活性化に繋がるような施策として位置づけてきました。

代表的なものとしては、厳しい審査をクリアした高品質な有田みかんを市の認定みかんとしてPRしたり、(株)リクルートと連携して就農支援の枠組みを整備し後継者を育てる環境を整えたりするなど、誇りある産地を次世代に残すための取組みをすすめています。そして、こうした取組みをふるさと応援寄附と上手く連動させることで、有田市を応援してくれる皆さまとともに、産業の活性化とまちの誇りにつなげていくことができると考えています。

ふるさと応援寄附とは？

寄附者からの応援メッセージ (一部抜粋)

日本に住み始めた頃、果物屋さんで薦められた有田産のみかんがとても美味しく、毎年楽しみにしています。有田市の生産者の皆さんを応援しています。(東京都)

寄附をきっかけにホームページやFacebookを拝見したところ、無人島キャンプや海辺の暮らしなど魅力的なコンテンツがたくさんありました！来年あたり足を運びたいです！(東京都)

まだ有田市には行ったことがありませんが、この寄附を機会に行ってみたく思います。(埼玉県)

色艶がきれいでとても美味しいみかんだったので、再度、寄附させていただきまします。来年も寄附したいと思っています。(福井県)

ふるさと有田市の教育環境が整備され、子どもたちがのびのびと育っていくことを望んでいます。(愛知県)



寄附額及び件数の推移

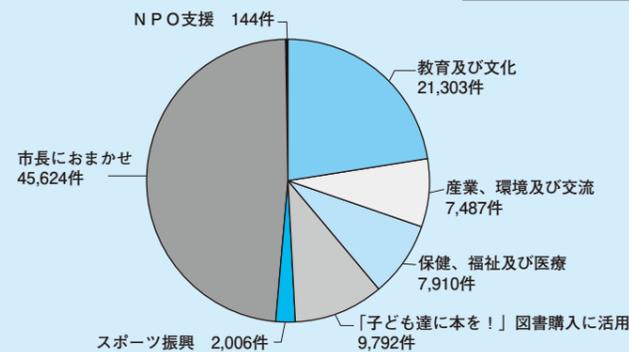
平成20年の制度スタート時から、累計で約27万3000人の方にご寄附をいただいています。



H30年度 寄附金の使い道

寄附金の使い道は、お申込み時にお選びいただいております。

お受けした寄附金は、一部の分野を除き、必要経費を差し引いた後、一度基金に積み立ててから、必要に応じて各種事業の財源として使わせていただいております。



5年後10年後につながるまちづくり

単なる寄附金と返礼品とのやりとりだけではなく、この制度を通して毎年生産者や事業者の販路開拓、積極的な市の事業の推進など、様々なことが繋がっています。ふるさと応援寄附金を有田市の未来のまちづくりに繋げ、これまで点と点だったものが線へ、また面へと繋がっていくような取組みを今後も続けていきます。

問 ふるさと創生室 TEL 22-3641

地域特産品

市内事業所
生産農家など

有田市

寄附

こんなことに使っています

産業・環境及び交流

- ◎みかん海道マラソン、ノエルアリダスイーツコンテストなど、各種イベントへの補助金
- ◎観光資源の情報発信
amazing ARIDAの運営費用
Facebookページを通して有田市の魅力的な風景や観光情報を発信
- ◎有田市で創業する方に、創業時の経費の一部を補助



市長におまかせ

- ◎子育て世代活動支援センターWaku Wakuの整備
遊具や知育玩具備品を取り揃えた遊び場
多世代が交流できる場を創設
- ◎新水泳場建設事業などのビッグマイルプロジェクトの推進
- ◎有田市への定住促進を支援

教育及び文化

- ◎文化芸術の振興
年間約10本の自主事業(映画、講演会、コンサート等)
市民の皆さんに舞台芸術の鑑賞機会を提供
- ◎外国人による外国語(英語)指導
研修を受けた指導力のある外国人の先生が外国語(英語)の授業をサポート
- ◎学校図書館の整備
学校司書の増員と児童・生徒用図書の充実



保健・福祉及び医療

- ◎子ども医療費
ふるさと応援寄附を財源として、中学生までの子どもの医療機関への自己負担額への全額助成

